

兵庫 県
保険医協会西宮 支部
芦屋 支部
ニュースNo. 375
2025・5・25

発行

兵庫県保険医協会 西宮・芦屋支部
〒662-0832
西宮市甲風園一丁目五法貴皮膚科内
兵庫県保険医協会
☎078(393)1801

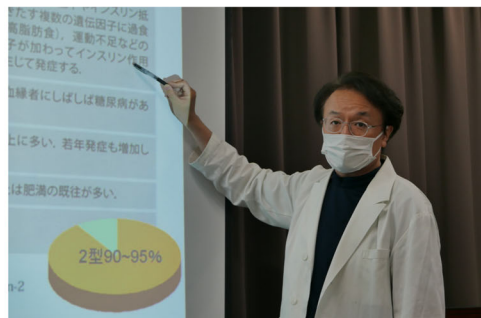
健康と医療について語り合う会①

糖尿病に対する意識高め、日頃の生活習慣を見直したい

2月14日(金)、西宮手話サークル友の会(昼の部)の主催で、西宮市立総合福祉センターにて「糖尿病について」をテーマに健康と医療について語り合う会を開催。協会が西宮市・林医院の林功先生を講師として紹介し、市民29名が参加した。

以下、主催された西宮手話サークル友の会(昼の部)の永尾智英さんの感想を掲載する。

今回は貴重なお時間の中、ご講話頂きまして誠にありがとうございました。



糖尿病について解説する林功先生

今まで糖尿病に関する意識、知識とものにいかに乏しかったかを痛感させられる内容でした。日頃から生活習慣に留意しようと思っても全く意識していない項目も多々ありました。また症状があつて長時間放置すれば、足の切断や失明に至るなど体の重要な機能を失ってしまう悲惨な末路があることも知ることができました。

最も重要だと感じたのは食生活についてお話いただいた部分で、食における「白い悪魔」や「人間より大きいものは食べない方がよい」というのが心に刺さりました。白砂糖は意識すれば減らせるでしょうし、塩も加工されたものでなく天然のものを適量使うことで発症リスクを低減できるのだしたら実践していきたいと思いました。赤肉などの食材も全くやめるのは難しいとしても、口にするのを減らし鶏肉や魚のメニューを増やしたいと思える内容でした。また普段からライラという高年齢者は栄養のバランスが良くないというのが一因であるという話は目からウロコでした。本当にそういう方は少なくないと感じます。

それで思考も鈍り、食物の偏重で心身ともに不調になり、人のアドバイスも聞き入れなくなるといったお話、先



食生活に関するアドバイスが参加者に紹介された

生のお母さまも不調となつてしまった話など、医師の家族であつてもそうなるのかと感じました。そして砂糖入りの飲料のお話でも、とりわけコーラは危険な飲料だと認識できました。スクリーンの説明とあわせ見ていると、もう恐ろしくて飲めないうすね。

質疑応答の時間では、テレビで取り上げられる健康・医療についての情報は様々な企業からの要請などもあり、一部誇張された内容もあるという話が興味深かったです。民放などではスポンサーの関係もあるでしょうから、鵜呑みにせず、身近なかかりつけ医師の話を信じる方がよい、というのも納得です。

メディアで取り上げられる内容の質問がいくつもありましたので、やはり影響力は絶大だと感じました。先生方でもテレビ出演なさるときはテンションが上つてしまうというのも愉快な話でした。

途中、手を握ったり開いたりを繰り返すと、末端まで血が巡りよい効果が得られるというくだりがありました。私たちがのように手話を使う人たちはそういう点でメリットがあるのでしょいか。また機会があればお伺いしたいところです。

最後になりましたが、この度は日頃の生活習慣を見直す機会を与えてくださいます。誠にありがとうございました。

【西宮手話サークル友の会(昼の部)】
永尾智英

第1回 医療活動つづけたい勉強会

兵庫県保険医協会西宮・芦屋支部ではどうすれば「医療DX」などにも対応しながら医療活動を継続していけるのかを考える勉強会の開催を企画しています。

まず第1回として、大阪協会で同様の取り組みの勉強会で講演された、電子カルテのベンダーの1つ「株式会社ジェイメディック」代表の酒井陽一郎さんをお招きしてご講演いただく予定です。ぜひご参加ください。

報告

「ベンダーと取り組む
正しい医療DXとの向き合い方」

(株)ジェイメディック 代表取締役 酒井 陽一郎 さん

司 会 半田医院 半田 伸夫 先生

日 時 2025年6月21日(土) 15時～

会 場 西宮市・西宮市民会館 中会議室502

〒662-0918 西宮市六湛寺町10番11号

(阪神西宮駅「市役所口」改札から北へ徒歩1分

JR西宮駅から西へ徒歩約10分)

また、西宮・芦屋支部の医療機関の先生方に医療DXに関する取り組みやお困り事などをご発言いただきます。

参加お申し込み・お問い合わせは協会事務局(078-393-1840)

伊地知・呉まで

健康と医療について語り合う会②

保険証廃止 生存権に関わる問題だ

4月15日(火)、スペースNanaの主催で、西宮北口・アクタ西宮にて健康と医療について語り合う会を開催。「ちよっと聞いてみよう気になる事シリーズ1」として、協会の平田雄大事務局長が「マイナ保険証作らないとダメ？」をテーマに講演。市民12名が参加した。以下、主催されたスぺー

スNanaの池田さんの感想を掲載する。

西宮北口駅に隣接するビル2階に小さなスペースで、これをどう使おうか、人が集まってくれる場所になるかと考えている時に保険医協会の出前学習会を知り、早速お願いしました。テーマは私自身が「訳わからん」と思っているマイナ保険証。どれくらい参加があるか不安でしたが、通りかかりに参加した参加者もあり、何とか満席に。お話を聞いて、これは理解できない私ではなく、システムが行き当たりばったり過ぎることに問題があると分かりました。

参加者は熱心に耳を傾け、質問も相次いだ

参加者からも多くの質問があり、改めて保険証のマイナ化はシステムが変わるというだけでなく、生存権の問題なのだと気づかされました。今までもマイナカード、マイナ保険証は作らないと言ってきましたが、なぜと聞かれて説明できなかったのです。災害時にはマイナカードの方が便利というのが嘘であること、暗証番



主催した「スペースNana」の池田真知子さんが挨拶を行った

号がロックされたらそれを外す手間がかかること、マイナンバーカードのような国民ID(身分証明書)と健康保険証を一体化させている国はG7で日本だけであること、マイナ保険証に登録した人も、保険者に対してマイナンバーカードを保険証としては使いませんと解除申請すれば資格確認書が発行されることなどが説明できそうです。

本当に問題なのは「保険料を払っているのにマイナ保険証にしないと受診できないのは憲法に違反する」なのですが、1年限りとされている資格確認書をいつまで使えるのかが気になる点ですが、私はシステムが使い物になるまでは資格確認書が発行されるのではないかと感じました。

わかりやすく話をしていただき、ありがとうございました。もっとたくさんの人に聞いてもらえたらと思いました。

【スペースNana・池田 真知子】

英語で診療 Medical English #60

皮膚科の英語表現を楽しく学ぶ



参加者と英語でロールプレイを行った

西宮・芦屋支部は、4月18日(金)、西宮医療会館にて、話せる英語で診療Medical English #60 Role Playingシリーズ②「皮膚水疱と痛み Skin eruptions and pain」を開催。おなじみのRobert Conroy先生が講師を務め、司会を西宮市・半田医院の半田伸夫先生、アドバイザーは西宮市・はらだ皮膚科クリニックの原田晋先生が務めた。医師・薬剤師・医療通訳ら

4人が参加した。

参加者は英語でロールプレイを行い、皮膚科の診療の中でよく使われる英語表現を学んだ。また、トランプ政権や関税問題など、最近の国際情勢についてイギリス出身のConroy先生と英語で意見交換もされた。

参加者からは、「実際の診療にそくした英語をわかりやすく学べて勉強になった」「ぜひもっと多くの方に参加してもらいたい」などの感想が語られた。

Medical Englishセミナーは7月、拡大版として協会の国際部で開催します。Zoomでの見学も可能です。ぜひご参加ください。

日時 7月21日(月・祝) 14時
会場 兵庫県保険医協会会議室
テーマ「虫歯(齲歯)
Cavity and Filling」
問い合わせは協会事務局(078・393・1807) 有本まで

世話人会だより

西宮・芦屋支部は4月25日(金)に西宮医療会館で世話人会を開催。5人が参加した。

【Ⅰ. 最近の診療経験の交流】
・新型コロナワクチン接種について
・保険証廃止・マイナ保険証について

【Ⅱ. 予定・企画】
① 医療活動つづけた勉強会(6・21)
② リスクマネジメント研究会(8・23)
③ 第45回支部総会記念市民公開講演会(10・18)

【Ⅲ. 報告】
① 健康と医療について語り合う会(4・15)
② 英語で診療 Medical English #60(4・18)
【Ⅳ. 協会・保団連行事】
① 第105回評議員会(5・18)
② 第57回総会(6・15)
③ 国際部 Medical English 拡大版(7・21)

*世話人会の日程は毎月第4金曜日です。次回は6月23日(金)に予定しております。支部についての意見や企画などをお寄せください。